

平成22年度 日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業 計画調書

1. 基本情報

1. 大学名	
2. 申請者(学長)	
3. 取組名称	
4. 分野	例: 環境、エネルギー、健康 等
5. 研究科・専攻名	(基幹となる研究科・専攻名) ※ 研究科名または研究科専攻名を記載
([]書きで課程区分を、[]で入学定員を記入)	(学内の協力研究科・専攻名) ※ 研究科名または研究科専攻名を教育課程に応じて記載
6. コンソーシアム参加大学名(海外大学含む)	
7. 連携企業等名	

ふりがな		所属部署名及び職名	
取組実施責任者			
住所(勤務先等)			
電話番号		FAX番号	
e-mailアドレス			

ふりがな		所属部署名及び職名	
事務担当者			
住所(勤務先等)			
電話番号		FAX番号	
e-mailアドレス			

8. 申請経費 (単位: 千円) 千円未満は切り捨てる	年 度		平成22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	合 計
		取組規模						
内訳	補助金申請額							
	大学負担額							

大学名	
取組名称	
研究科・専攻名	
取組実施責任者	

[取組の目的]

[取組の概要]

9. 本事業により設置するコースの概要					
設置する研究科専攻名 (【】は課程区分)	修業年限	入学定員(人)	担当教員数(人) (【】内は産業界から招聘教員、 《》は他大学の教員)	学内の協力 研究科・専攻	学生受入 開始年月
			【 】《 》		
			うち申請大学の専任教員 []		

10. 基幹研究科専攻の入学定員等(平成22年5月1日現在)							
研究科専攻名	課程区分	修業 年限 (年)	入学 定員 (人)	収容 定員 (人)	定員充足率 (%)	学 位	開設年度

11. 具体的な実施計画(実績含む)

11-(1) 海外大学からの優秀な外国人学生の受け入れ [1~2ページ程度]

- ・基幹研究科等や連携する研究科等における、海外の大学との連携・交流実績について、その相手国・地域や連携・交流内容、教員や学生の派遣や受け入れの実績等について記入してください。
- ・中国や韓国などのアジア地域の学生を受け入れるためのコンソーシアムについて、安定的に優秀な学生を受け入れる仕組みとなっているかどうか、その計画について具体的に記入してください。

11-(2) 質の高い実践的な教育を行うための教育内容や教育体制の充実 [3~4ページ程度]

- ①産業界等の意見等を十分に踏まえた体系的なカリキュラム編成を行う体制について記入してください。
- ②基幹研究科等と、連携する学内の他の複数の研究科等との連携体制について具体的に記入してください。
- ③産業界と連携した実践的な教育について記入してください。
- ④英語による授業の実施について記入してください。
- ⑤企業等からの教員を安定的に招聘する体制について、当該教員が担当する授業科目の内容を含めて記入してください。
- ⑥他大学との協力体制について記入してください。協力大学がない場合、自大学のみで教育が可能であることについて記入してください。
- ⑦基幹研究科等や、連携する学内の他の研究科等における、産業界と連携した教育の実績について記入してください。(過去3年間程度。具体的な連携内容、連携企業名、実施した授業内容等。)

11-(3) 円滑な事業推進体制の整備とPDCAサイクルシステムの構築 [1~2ページ程度]

- ①コーディネーター等の役割や、事業の円滑な推進のための体制作りについて記入してください。
- ②第三者評価組織の構成や、具体的な活動内容等、事業の検証や評価に取り組む体制について記入してください。
また、その検証結果を踏まえたPDCAサイクルシステムについて記入してください。

11-(4) 達成目標の設定 [1~2ページ程度]

中間評価及び事後評価時点の達成目標について記入してください。その際、以下の点については必ず目標を設定してください。

- ・基幹研究科における留学生比率
- ・本事業により連携する企業数及びインターンシップ受入れ企業数
- ・コース修了者の関係企業等への就職率

11-(5) 学生に対する修学・就職支援等 [1~2ページ程度]

- ①学生(特に外国人学生)への修学・就職支援の計画について、具体的に記入してください。
- ②奨学金支給や授業料減免等の経済的支援の計画について記入してください。

11-(6) 採用促進に向けた取組 [1~2ページ程度]

〔コース修了者の、関係企業への採用促進のための具体的な取組計画について記入してください。〕
〔また、11-(2)⑦で記入した連携先の企業への就職実績(過去3年間程度)があれば記入してください。〕

11-(7) 外国人学生の就職支援 [1~2ページ程度]

- ①外国人学生の日本企業への円滑な就職のための取組計画について記入してください。また、基幹研究科等や、連携する学内の他の研究科等で、現時点で既の実施している取組があれば記入してください。
- ②日本語や日本の企業文化等の補完教育の実施計画について、具体的に記入してください。また、基幹研究科等や、連携する学内の他の研究科等で、現時点で既の実施している取組があれば記入してください。

11-(8) 他の事業との重複状況(下記の〔 〕内を考慮の上、該当する場合は、その相違について具体的に記入してください。
なお、該当しない場合は、「なし」と記入してください。) [1~2ページ程度]

〔 当該取組を申請する研究科専攻等において国公私立を通じた大学教育改革支援プログラム(特にグローバル30)で採択されている取組や、過去に採択され支援期間が終了した取組、又は申請を予定している取組と同一性や類似性がある場合は、その相違について具体的に記入してください。〕

12-(1) 取組計画 [1~2ページ程度]

構想の実施計画について、平成22年度から平成26年度の各年度の取組計画を具体的に記入してください。

・平成22年度

・平成23年度

・平成24年度

・平成25年度

・平成26年度

12-(2) 大学としての資金計画 [1~2ページ程度]

〔 構想の実施にあたり、支援期間終了後の資金計画を具体的に記入してください。また、構想に関し、大学負担額がある場合は、その資金計画についても記入してください。 〕

13. 支援期間における各経費の明細

申請できる経費は、当該構想の遂行に必要な経費です。日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業の目的である高度専門職業人育成の取組のための用途に限定されます。(平成22年度日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業公募要領参照。)[年度ごとに1ページ]

記載例 : 教材印刷費 〇〇〇千円
 〇〇部×@〇〇〇円
 : コーディネーター雇用経費 〇〇〇千円
 〇〇人×@〇〇〇円

<平成22年度計画>		経費区分	金額(千円)	備考
[設備備品費]				
.				
.				
.				
.				
[旅費]				
.				
.				
.				
.				
[人件費]				
.				
.				
.				
.				
[事業推進費等]				
.				
.				
.				
.				
平成22年度	合計	取組規模		
	内訳	補助金申請額 大学負担額		

<平成23年度計画>		経費区分	金額(千円)	備考
[設備備品費]				
.				
.				
.				
.				
[旅費]				
.				
.				
.				
.				
[人件費]				
.				
.				
.				
.				
[事業推進費等]				
.				
.				
.				
.				
平成23年度	合計	取組規模		
	内訳	補助金申請額 大学負担額		

<平成24年度計画> 経費区分		金額(千円)	備考
[設備備品費]			
.			
.			
.			
.			
[旅費]			
.			
.			
.			
.			
[人件費]			
.			
.			
.			
.			
[事業推進費等]			
.			
.			
.			
.			
平成24年度	合計	取組規模	
	内訳	補助金申請額	
		大学負担額	

<平成25年度計画> 経費区分		金額(千円)	備考
[設備備品費]			
.			
.			
.			
.			
[旅費]			
.			
.			
.			
.			
[人件費]			
.			
.			
.			
.			
[事業推進費等]			
.			
.			
.			
.			
平成25年度	合計	取組規模	
	内訳	補助金申請額	
		大学負担額	

＜平成26年度計画＞ 経費区分		金額(千円)	備考
[設備備品費]			
.			
.			
.			
.			
[旅費]			
.			
.			
.			
.			
[人件費]			
.			
.			
.			
.			
[事業推進費等]			
.			
.			
.			
.			
平成26年度	合計	取組規模	
	内訳	補助金申請額	
		大学負担額	

14 設置するコースの教育課程の概要

教 育 課 程 等 の 概 要													
(〇〇研究科〇〇専攻)													
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	専任教員	兼任教員	兼任教員	産業界出身教員	
〇〇科目													
	小計 (科目)	—											
△△科目													
	小計 (科目)	—											
□□科目	〇〇科目												
	小計 (科目)	—											
□□科目	△△科目												
	小計 (科目)	—											
合計 (科目)		—											
学位													
修了要件及び履修方法								授業期間等					
								1 学年の学期区分					
								1 学期の授業期間					
								1 時限の授業時間					

※産業界出身教員は、備考欄に所属する企業等名を記入してください。